価値創造モデル

トピアグループは、試作品の開発・製造等を通じて、
自動車業界をはじめとした、世界中の多種多様なモノづくりの発展に貢献することを目指しています。

PURPOSE

豊かな未来の実現に向けて
変化・要求に挑戦し続けます

BUSINESS MODEL

INPUT

財務資本
- 連結自己資本比率：50%
（2025年3月末現在）

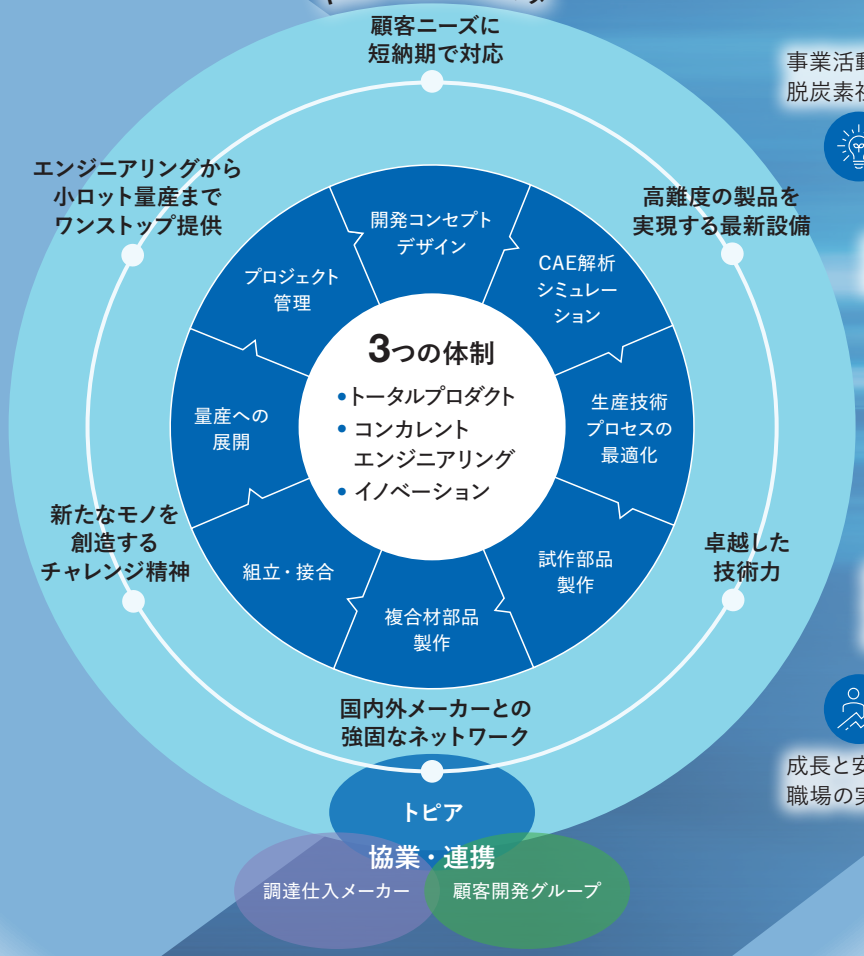
製造・知的資本
【国内】
・工場：2拠点
・事業所 / 営業所：5拠点
【海外】
・工場：2か国3拠点
・事業所 / 営業所：6か国6拠点
【設備・技術力】
- 一体成形ホットスタンプ技術
- STAF工法
- 軽量化技術

人的資本
- 連結従業員：1,418名
（2025年3月末現在）

社会関係資本
- モノづくりを共に進める製造委託先
- 試作品製造を通じたサプライヤーとの強固な共同開発体制

自然資本
- エネルギー使用量：74,771GJ
- 水道水使用量：10,530㎥
（2024年度実績）

トピアの6つの強み



マテリアリティ

- 事業活動を通じた脱炭素社会への貢献
- 循環型経済への貢献
- 先端技術による安全で高付加価値な製品の提供
- 成長と安心を感じられる職場の実現

OUTPUT

連結売上高
目標値
1,000億円

主要取引先
- 国内自動車メーカー
- 国内機械メーカー
- 海外自動車メーカー

「トピアブランド」量産品
- 産業用機械筐体
- 医療関連部品
- CFRP製自動車部品

顧客への提供価値
- 多様なニーズへの対応（軽量化・高耐久性）
- 開発リードタイムの短縮
- 小ロット生産
- コストパフォーマンスに優れた製品の実現
- ワンストップソリューション

OUTCOME

環境負荷の低減
省資源・省エネルギーを推進し、再生可能エネルギーの積極的な導入に努め、循環型経済を実現

経済への貢献
技術革新による、より快適、便利な社会の実現

従業員の幸福
多様な人財が安心して挑戦、成長できる職場を実現